

第2回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会 会議録

日 時：平成20年1月31日（木） 午後7時30分から9時08分

場 所：津田支所 2階委員会室

出 席：19名

傍聴人：4名

（内容）

議題

（1）報告

①第1回さぬき市学校再編計画地域連絡協議会の会議結果について

（2）議事

①各地域協議会の会議状況について

②中学校の再編計画について

議事① 各地域協議会の会議状況について

（大川）小学校の配置計画について協議をした。事務局より提案された大川一中跡地と富田小学校を改築し統合するという2案について協議したが、賛否両論がありまだ結論には至っていない。2月の地域協議会で引き続き協議をする。

（寒川）統合に際し、大事なことは通学の安全を確保するためのインフラ整備が必要。また、中学校の再編計画についての協議は、3校案と4校案での再編が主な意見であった。

（津田）小学校の再編については、確定ではないが平成21年4月から鶴羽小学校と津田小学校が統合する方向で進めていく方針である。本年4月から通学方法等の具体的な協議に入っていくことを確認した。中学校の再編については、3校案の意見が主であった。ただし、遠距離者については、バス等の通学手段を考えてもらいたいとの意見であった。

（志度東）小学校の再編について、当地区は3校あるが、再編の手法としては段階的な統合も考えられるのではないか。また、統合校には中央小学校と東中学校跡地の2案があるが結論は出ていない。また、委員から教育面から見た再編について、小中一貫教育も論議してはどうかとの提案があった。

（長尾）長尾地区の意見として、方向性はまだ明確にはなっていないが、再編となると

通学問題がある。手段としてはスクールバスがあるが、通学時の安全確保が大事だ。中学校の再編に関しては、現計画案では長尾中学校の改築（新築）となっているが、今の場所ではなく造田よりでもいいのではないかとの意見もあった。幼稚園に関してはアウトソーシングでもいいのではないかとの意見が出た。

議事② 中学校の再編計画について

始めに事務局より、中学校再編計画について資料に基づき説明。（資料 2、3、4、）

説明資料では、地域協議会および第 1 回連絡協議会での意見で特に多かった 4 校案並びに 3 校案を提示した。4 校案については、すでに再編計画案に示しているが、今回、具体的な位置を示した。3 校案は、志度東・津田・天王・大川第一中学校を 1 校に統合し新築。志度・長尾中学校は、現状の位置で既存の建物を耐震補強および改築する案を提示した。

協議並びに意見については大要以下のとおりである。

（意見内容）

（委員）4 校案を採用した場合、生徒数は一時的には解消されるかもしれない。しかし、長期的に見ればまた、小規模校になる恐れがあるので 3 校にすべきではないかと思う。

（委員）新入生がいきなり遠距離の通学や険しい坂道を通学するのは負担が大きすぎる。4 校が適当な距離ではないか。

（委員）3 校案がいいと思うが、校区に関しては柔軟な対応が必要だと思う。例えば、富田中地区の生徒は長尾中学校へ行くほうが近いし、道も広く平坦である。また、志度東中学校区にしても小方地区は志度中学校に通学するほうが便利である。

（委員）津田と志度東中学校の再編が住民から理解を得られるのであれば、さぬき市全体として従来の地域性を越えた再編計画を考えてもいいのではないか。例えば、長尾中学校は新築の計画だが、新築をするのであれば建設場所を寒川よりにして、山手 3 地区での再編も考えてはどうか。また、経済性からも 3 校案がいいと思う。

（委員）経済性も大事かもしれないが、学校は地域性が重要である。地域との繋がりがあってこそ学校である。学校の位置を大きく見直すのはどうかと思う。

（委員）校区を全面的に見直すことを条件にした 3 校案に賛成する。また、経済性は今の時代、重要な問題である。

(委員) 中学校の再編は、将来のことを考えれば積極的に取り組んでいかなければならない問題である。

次回の日程

日時：平成 20 年 2 月 21 日 (木) 午後 7 時 30 分

場所：津田支所 2 階委員会室